

食うか、  
食われるか

# 衣と体のせめぎあい

ひびのこづえ監修による、コスチューム制作ワークショップ参加者募集!

パフォーマーとともにコスチュームとパフォーマンスを創りあげるワークショップの参加者を募集します。書類審査入選者(定員20名)には制作材料費補助があります。詳しい募集要項・応募用紙は、HP(<http://www.artplatform.jp>)からダウンロードできます。「SMF Saitama Muse Forum」で検索。

●応募受付期間: 7月14日(火)~24日(金)

●〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1

埼玉県立近代美術館内 あなたと どこでも アート実行委員会事務局まで郵送

●下記の本ワークショップ関連イベント(埼玉県立近代美術館)は入場無料、観覧自由。詳細はHPを参照してください。

7月14日(火)~24日(金) ひびのこづえ リズムプリズム Rhythm & Prism

ひびのこづえ 参考作品展示 埼玉県立近代美術館講堂(会場内でのワークショップ応募受付はいたしません)



2007 髪書房「BOB」6月号「カザフスタン」PH/富永よしえ



2007 髪書房「BOB」8月号「アフリカ」PH/富永よしえ



2013 「LIVE BONE」骨の服 PH/上原 勇

7月18日(土) 10:00~10:30 ひびのこづえの衣装によるパフォーマンス 北浦和公園

9月5日(土) 14:00~16:00 ワークショップ参加作品途中経過公開講評会 講評:ひびのこづえ  
埼玉県立近代美術館講堂

11月21日(土) 14:00~16:00 ファイナルイベント  
パレード/パフォーマンス/撮影会  
北浦和公園/埼玉県立近代美術館講堂

このほか、9月~11月 埼玉県内各地で完成作品のお披露目パフォーマンスを行います。





# 食うか、食われるか 衣と体のせめぎあい 参加募集要項 (募集要項詳細は公式HPよりダウンロードできます)

## ■テーマ「食」

食べること、食べられるものなど、食をテーマに、コスチューム制作者とパフォーマーが意見交換しながら独自のコスチュームとパフォーマンスを創りあげます。

## ■応募要件

イメージに基づいた実制作ができ、埼玉県立近代美術館で開催する個別面談、公開講評会及び完成作品発表イベントに自費で参加できること。

※書類審査で入選したコスチューム制作者には、実制作のための材料費の一部を補助します。(上限5万円)

※コスチュームをつけるパフォーマーを、制作者が依頼・同伴する場合、交通費、謝金は出ません。

※依頼できるパフォーマーがない場合、当実行委員会の選定したパフォーマーと連絡を取り合って、公開講評会、完成作品発表イベントに参加してください。

※パフォーマー本人がコスチューム制作応募することもできます。

※書類審査で選に漏れても、自費で制作し、パフォーマーも依頼できる場合は、公開講評会に参加することができます。

## ■募集数 コスチューム制作者 20名

## ■応募方法

A4サイズ白紙(縦)にコンセプト、アイデアスケッチ、イメージ写真、素材見本など自由に構成してください。

・募集要項及び応募用紙(word)はHPよりダウンロードできます。

応募は1人1点。実行委員会事務局あてに郵送。

## ■受付期間 平成27年7月14日(火)~24日(金)

期間内必着。郵送のみ受付。持ち込みは不可。

■送り先 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1  
埼玉県立近代美術館内 あなたと どこでも アート実行委員会事務局

■書類審査員 ひびのこづえ(ワークショップ監修者)、あなたと どこでも アート実行委員会

平成27年7月末頃。審査入選者には個別に連絡。HPでも発表。

## ■書類審査入選者面談

実制作にむけて、コンセプト、材料、制作方法等について監修者及び実行委員会担当者と同面談。

平成27年8月9日(日) 13:00~15:00 会場:埼玉県立近代美術館

## ■途中経過公開講評会

パフォーマーが制作途中のコスチュームを着衣して動いてみるショー形式の公開講評会。作品完成にむけて監修者より質問、助言があります。  
平成27年9月5日(土) 14:00~16:00 会場:埼玉県立近代美術館

## ■完成作品発表イベント

### ・お披露目パフォーマンス

9月下旬から11月にかけて県内各地で2~3点ずつ発表。

平成27年9月27日(日) 入間市博物館アリット

10月12日(月・祝) 川口市内廃工場

10月25日(日) 北浦和西口銀座商店街

11月8日(日) 浦和別所沼公園

### ・ファイナルイベント

11月21日(土) 14:00~16:00

会場:北浦和公園噴水付近

(雨天は埼玉県立近代美術館講堂、ほか)

パレード/パフォーマンス/撮影会

## コスチューム制作ワークショップ スケジュール

7月14日(火)~24日(金) 参加者募集/ひびのこづえ参考作品展示

作品イメージと応募用紙を郵送

7月下旬 書類審査

コスチューム制作者(定員20名)を選考

8月9日(日) 13:00~15:00 面談

ひびのこづえ、パフォーマー、実行委員会担当者と面談  
実制作に向けて話し合います。

制作開始

コスチューム制作者はパフォーマーと話し合いを重ねます。

9月5日(土) 14:00~16:00 途中経過公開講評会

パフォーマーがコスチュームをつけて動いてみます。  
講評: ひびのこづえ

9月27日(日)~ 埼玉県内各地でお披露目パフォーマンス

各会場で2~3点ずつ作品発表

11月21日(土) 14:00~16:00 ファイナルイベント

人を包む服を作り続ける中でダンサーとのコラボレーションは特に魅力的です。変幻自在に変化するダンサーの体と布との関係の中で、服は人の体の動きを増幅させ、時には抵抗を与えることで新しい動きの発見に出会えます。

でもそこにはコミュニケーションと愛情が大切で、それ無しでは成立しません。それが有ればどんな奇抜な服もダンサーの体が入る事で魂が宿り美しく動くのだと信じて作っています。

ひびのこづえ



### ひびのこづえプロフィール

静岡県生まれ 東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。

コスチューム・アーティストとして広告、演劇、ダンス、バレエ、映画、テレビなど、その発表の場は多岐にわたる。毎日ファッション大賞新人賞、資生堂奨励賞受賞他 展覧会多数。97年作家名を内藤こづえより改める。Eテレ「にほんごであそぼ」のセット衣装を担当。歌舞伎「コクーン歌舞伎三人吉三」「野田版「研ぎ辰の討たれ」衣装、野田秀樹作・演出「ザ・キャラクター」、「EGG」、「MIWA」、現在全国各地で上演中の野田秀樹演出オペラ「フィガロの結婚」など衣装担当。森山開次×ひびのこづえ×川瀬浩介によるダンスパフォーマンス「LIVE BONE」を展開中。「ちいさな生きもの研究所」ワークショップを毎月渋谷LOFT&で開催中。http://www.haction.co.jp/kodue/